

ワールドカップ
<p>2025/2026シーズンSAJ強化指定選手を対象にA)から順に選考する</p> <p>【2025年内WC遠征】</p> <p>A) 2025/2026シーズンSAJ強化指定Sの選手 B) 2025/2026シーズンWC個人枠を獲得している選手 C) 2024/2025シーズンのFIS世界選手権MO・DM種目が終了した後に最初に公開されたOQAL TOP30に入った選手の中から、第25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナ)派遣推薦基準をクリアしている選手 D) 2024/2025シーズンのFIS世界選手権MO・DM種目が終了した後に最初に公開されたOQAL TOP30に入った選手 E) 第25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナ)派遣推薦基準をクリアしている選手 F) 2024/2025シーズン全日本選手権MO・DM種目において、2位以内に入った選手 ※F):枠を超えた場合は、2024/2025シーズン全日本選手権MO・DM種目いずれかのうち、獲得最大FISポイント上位者より選出する。そのポイントが同点だった場合は、ベースリスト2026上位者より選出する。 G) ベースリスト2026上位者</p> <p>※1:本基準は、2025年内のワールドカップにおいて開催中止となる大会がある場合でも、2026年1月以降のワールドカップ参戦基準には適用しない。 ※2:前シーズン怪我によりWC権利が残っている選手は、その大会数の出場権利を優先して得られる事とする。その場合、上記C)>D)>E)>F)>G)の順に優先し、下位の選手と入れ替えを行う。</p> <p>2025/2026 シーズンSAJ強化指定選手を対象にA)から順に選考する</p> <p>【年内WC 2025年12月7日FIN・ルカ/12月13日、14日SWE・イドレ/12月20日、21日GEO・パクリアニ】</p> <p>A) 2025/2026 シーズンSAJ強化指定Sの選手 B) 2025/2026 シーズンWC 個人枠を獲得している選手 C) 2024/2025 シーズンのFIS世界選手権MO・DM種目が終了した後に最初に公開されたOQAL TOP30に入った選手の中から、第 25 回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナ)派遣推薦基準をクリアしている選手 D) 2024/2025 シーズンのFIS世界選手権MO・DM種目が終了した後に最初に公開されたOQAL TOP30に入った選手 E) 第 25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナ)派遣推薦基準をクリアしている選手 F) 2024/2025 シーズン全日本選手権MO・DM種目において、2位以内に入った選手 ※F):枠を超えた場合は、2024/2025 シーズン全日本選手権MO・DM種目いずれかのうち、獲得最大FISポイント上位者より選出する。そのポイントが同点だった場合は、ベースリスト 2026 上位者より選出する。 G) ベースリスト2026上位者</p> <p>※1:本基準は、2025 年内WCにおいて開催中止となる大会がある場合でも、2026年1月以降のWC参戦基準には適用しない。 ※2:前シーズン怪我によりWC権利が残っている選手は、その大会数の出場権利を優先して得られる事とする。その場合、上記C)>D)>E)>F)>G)の順に優先し、下位の選手と入れ替えを行う。</p> <p>【北米WC 2026年1月9日、10日CAN・ヴァルサンコム/1月16日、17日USA・ディアバレー】</p> <p>A)2025/2026シーズンSAJ強化指定Sの選手 B)2025/2026シーズンWC個人枠を獲得している選手 C)上記A)とB)を除き、2025/2026シーズン年内WC終了時点でOQALランキング男子上位3名、女子上位2名を選出する(※2が適用された場合はOQALランキング男子上位2名、女子上位1名を選出する) D)2025/2026シーズンSAJ強化指定選手又は強化指定外の選手から北米WC選考会(対象大会は2025年11月に開催予定の国外選考会)で日本人上位者各性別1名ずつ選出する 国外選考会:11月22日、23日 IdreFjall (SWE) FIS Open大会 E)上記A)、B)、C)を除き、2025/2026シーズン年内WC終了時点でOQALランキング上位者を選出する ※WC選考会が開催されなかった場合は、2025/2026FISポイントリストNo.6に公開されているFISポイント上位順から選出する。同順位だった場合は2026ベースリスト上位者を選出する ※強化指定外の選手は2025/2026FISポイントリストNo.6において、FISポイント50以上保持している選手 ※1:本基準は、2026 北米WCにおいて開催中止となる大会がある場合でも、2026年2月以降のWC参戦基準には適用しない。 ※2 怪我により年内WC権利者が年内WC全てを欠場した場合A)B)の次に北米WCの出場権利を得られる事とする</p> <p>【国内WC 2026年2月28日、3月1日JPN・たいら】</p> <p>A)2025/2026シーズンSAJ強化指定Sの選手 B)2025/2026シーズンWC個人枠を獲得している選手 C)2026北米WC遠征に参戦した選手 D)2026北米WC選考会で日本人の中から2位に入った選手 E)2025/2026シーズンSAJ強化指定選手又は強化指定外の選手から国内WC選考会(対象大会は2026年1月以降に開催予定の国内選考会)上位各性別2名ずつ選出する ※上記E)において、選考方法は国内選考会が決まり次第発表する。 国内選考会:2月3日 第44回長野県フリースタイルスキー選手権大会、2月4日-ASIACUP 2026HSCフリースタイル選手権大会(中止)2月14日-15日 第45回北海道スキー選手権大会 フリースタイル競技MO・DM種目で総合合計順位の上位者から選出する。同位だった場合は、獲得最大FISポイント上位者を選出する。それでも同位だった場合はMO種目の成績上位者を選出する。</p> <p>【アジアWC 2026年3月7日、8日KAZ・アルマトイ、3月14日、15日AZE・シャダ】</p> <p>A) 2025/2026 シーズンSAJ強化指定Sの選手 B) 2025/2026 シーズンWC 個人枠を獲得している選手 C) 2026国内WC終了時点でWC Overall Moguls種目別ランキング上位順から選出する ※ WC最終戦は招待された選手のみ選出する。</p>
世界選手権
ジュニア世界選手権
<p>派遣人数は最大男女各6名とする。</p> <p>A)2025/2026シーズンFISポイントリストNo.10(2026.02.24更新予定)において、各性別上位6名ずつ選出する ※2006年～2012年に生まれた者 ※強化指定外の選手を選考する場合もある</p>
コンチネンタルカップ
後日発表
備考

【2025年内WC遠征】 2025年3月10日 競技本部理事承認、ホームページ公開

【北米・国内WC】追記 2025年8月12日 第1回競技本部理事会 承認

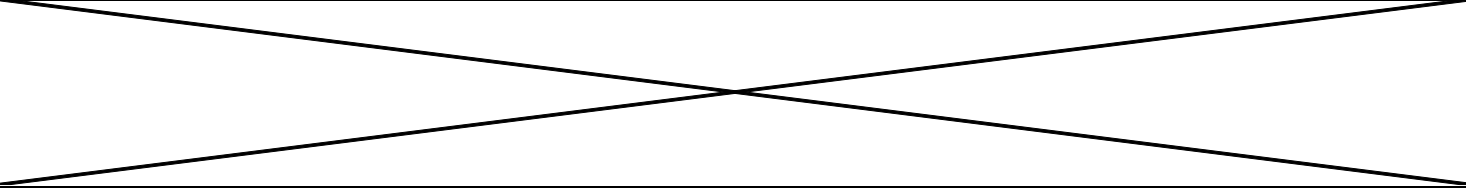
【北米WC】国外選考大会追記 2025年9月10日 第1回競技本部理事会 承認

【北米WC】E)の追記、【国内WC】選考会の追記 2025年10月24日 競技本部理事 承認

【ジュニア世界選手権基準の追記】2025年12月8日 第3回競技本部理事会 承認

【国内WC】修正と追記 2026年2月2日 競技本部理事会 承認

ワールドカップ
<p>個人戦・団体戦・シンクロともにSAJ強化指定選手で、 A. FISポイント100ポイント以上の選手 B. FISポイント50ポイント以上100ポイント未満の選手から男女各最大1名</p> <p>①フィジカル基準 ②テクニカル基準 女子: 難度2.600以上(団体戦・シンクロへ出場する場合は2.300以上)の技を雪上で安定的に着地(2.5点以上)できる選手 男子: 難度3.500以上(団体戦・シンクロへ出場する場合は2.600以上)の技を雪上で安定的に着地(2.5点以上)できる選手 ③25歳以下で次期オリンピックでの活躍が期待できる選手</p> <p>上記A.および①②を満たす選手から選考する。 上記B.および①③を満たす選手から選考する。</p>
世界選手権
ジュニア世界選手権
<p>個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手または次年度SAJ強化指定基準を満たした選手で、 ① 男子は難度3.150以上(団体戦・シンクロへ出場する場合は2.300以上)の技を雪上で安定的に着地(2.5点以上)できる選手 女子は難度2.600以上(団体戦・シンクロへ出場する場合は2.050以上)の技を雪上で安定的に着地(2.5点以上)できる選手 ②当該年度 CQC で 男子は12 位以内、女子は8位以内に入った選手 ③17歳以下で将来活躍が期待できる選手</p> <p>上記①②③のいずれかを満たした選手から選考する。</p>
コンチネンタルカップ
<p>競技種目別許可基準に準ずる。</p>
備考

ワールドカップ
2025/26 SX強化指定選手(S,A,B,D)で、SXのFISポイントを125点以上保持している者の内、以下のいずれかの条件を満たす者。 但し、以下いずれかの条件を満たした場合でも、コースレベルが開催地で異なる事から、安全面についてスタッフと選手で事前にミーティングを行い参戦の可否を決定する。 ① S、A指定選手 ② 24/25シーズンにおいてFISワールドカップの予選を5回以上通過した経験のある者 ③ 24/25シーズンにおいてFISワールドカップで16位以内を1回以上(女子は8位以内)獲得した者 ④ 24/25シーズンにおいて、ECSL16位以内(女子は8位以内)の者 ⑤ 24/25、25/26シーズンにおいて、ECにて4位以内を1回以上獲得した者 ⑥ 24/25、25/26シーズンにおいて、ECにて8位以内を2回以上獲得した者 ⑦ FISポイントリスト上位者(ただし、2025年12月に開催されるワールドカップに限る) ※対象者がクォーターを超える場合は①>②>③>④>⑤>⑥>⑦の順で優先する
世界選手権

ジュニア世界選手権
対象年齢:2005-2009年生まれの内、2025/26 SAJ強化指定選手(S、A、B、D)選手の中から以下のいずれかの条件を満たす者 ①前年度の同大会で予選を通過した者(男子32位、女子16位) ②FISポイント50点以上保持している者 ③強化スタッフが推薦する者 ※対象者がクォーターを超える場合はFISポイント上位から順番に選出する
コンチネンタルカップ
2025/2026FIS公認大会参加許可基準に準ずる。 ※出場希望者がクォーターを超える場合は、SAJ強化指定選手を優先し、それ以下はFISポイント上位から順番に選出する ※SAJ強化指定選手はS>A>B>Dの順で優先する。また同ランク内ではFISポイント順に優先する
備考

ワールドカップ

▲エントリー基準
25/26FSHPSSBA強化指定選手のうちWC事前エントリー締切日までに下記①②のいずれも満たした選手または③個人枠を保有している者に対しWCエントリー※1を行う。

①エントリー種目のFISポイント50ポイント以上保持の選手。
②エントリー種目のAランク技術評価基準をクリアした選手※2
③エントリー種目の個人枠を保有している選手※3

●参戦基準
エントリー後の優先順位はエントリー種目FISポイントランキング順とする。※4

■派遣基準
上記エントリー手続き後WCエントリーリストが発表された時点で参戦が確定した選手の派遣を基本とする。

※1 エントリー=参戦確定ではない

※2 SAJ HP内別紙参照
【フリースタイル】フリースタイルスキー ハーフパイプ/スロープスタイル/ビッグエア種目 A-Dランク強化指定選手技術評価基準

※3 個人枠を保有している選手は、FISルールに則って個人枠を使用できる。

※4 FISポイントおよびランキングは、FISルールに準じてHP種目はHP種目。SS種目はSS種目。BA種目はSS種目orBA種目のいずれか高い方を採用。

※Dランク選手参戦の場合、チームが認めた帯同コーチを確保し自身及び帯同コーチ費用は選手自己負担とする。またエントリー以外の手配等に関しても原則選手自身または帯同コーチの責任にて行う事。

ジュニア世界選手権

●参戦基準:
25/26FK強化指定選手かつJr世界選手権出場対象年齢選手のうち事前エントリー締切日までに出場種目のBランク技術評価基準を満たした選手のうちのFISポイント30ポイント以上保持の者。

■派遣基準
参戦基準を満たした25/26FK強化指定選手かつJr世界選手権出場対象年齢選手で出場種目のBランク技術評価基準を満たした選手のうち なかから種目性別問わずFISポイント順にて最大4名を派遣する

同ポイントの場合、前年度または当該年度に開催された
①コンチネンタルカップ☑最高位
②全日本選手権最高位

①②の成績順にて選出する。
また、上記基準内でさらに同位の場合は、①、②の順で獲得したFISポイントが高い方を採用する。

※FISポイントは、HP種目はHP種目。SS種目はSS種目。BA種目はSS種目 orBA種目のいずれか高いポイントを採用。
※ただしチームが派遣する大会とする。

※チームスタッフ派遣がない大会、S-Bランク選手個人参戦、Dランク選手参戦の場合、チームが認めた帯同コーチを確保し自身及び帯同コーチ費用は選手自己負担とする。またエントリー以外の手配等に関しても原則選手自身または帯同コーチの責任にて行う事とする。

コンチネンタルカップ

●参戦基準:
競技種目別許可基準に準ずる

■派遣基準
25/26FSHPSSBA強化指定Bランク以上の選手かつFISポイント30ポイント以上の選手の中から種目、性別問わずFISポイント ☑順にて選出する。
※toto事業による遠征の場合、W杯転戦経験のある選手はこれに該当しない。

同ポイントの場合、前年度または当該年度に開催された
①コンチネンタルカップ☑最高位
②全日本選手権最高位

①②の成績順にて選出する。
また、上記基準内でさらに同位の場合は、①、②の順で獲得したFISポイントが高い方を採用する。

※ただしチームが派遣する大会とし、最大派遣人数は種目・性別合わせて3~4名を基本とする。サポートスタッフが確保できる場合は最大8名までとする。

※選出された選手が選出当該種目以外のBランク技術評価基準を満たしている場合は、選出種目以外にも参戦可能とする。

※FISポイントは、HP種目はHP種目。SS種目はSS種目。BA種目はSS種目orBA種目のいずれか高いポイントを採用する。

-採用FISポイントリスト-

・2025年10月末までの遠征は、Base List 2026を採用。

・2025年11月以降の遠征は、3rd Freestyle/Freeski FIS Points List 2025/2026を採用。

備考

●参戦基準=大会に参戦できる基準

▲エントリー基準=大会OCに対しナショナルエントリーを行う基準

■派遣基準=チームとして大会に派遣する基準